

令和3年度

虹の坂通信



呉市立昭和南小学校
学校通信 第15号
令和3年8月20日

梅ジュース完成

南小の校章にもなっている梅の木。6月に6年生がその実を収穫し、3年生が地域の方と梅シロップづくりをしました。3年生は、毎日、校長室に置いてあるビンを揺らして、混ぜてくれました。そのシロップができあがり、1学期の終業式の日、冷たい水で割り、梅ジュースにしました。3年生が各教室に配ってくれて、みんなでおいしくいただき、1学期を締めくくりました。

3年生は、総合的な学習の時間でも、南小の梅の木について調べています。この学校ができた時に、20本植えられたことや、梅の木にちなんで梅太郎のキャラクターができたこと、梅の花の校章に込められた願いなど、グループで協力して調べています。2学期には、学習したことの発表会を行うそうです。学校の歴史やよさを知ること、南小のことをもっと好きになってほしいと思います。

3年生さん、ごちそうさまでした。おいしかったです。



3年生からみんなに



おいしい梅シロップ

きれいな靴箱で

夏休み中、職員みんなで、子どもたちの靴箱のペンキ塗りをしました。

以前から、子どもたちの靴箱がさびていることが気になっていましたが、昨年はコロナの対応などもあり、なかなか時間がとれませんでした。今年は、夏休みが例年通りでしたので、職員作業の時間をとり、職員全員でペンキを塗りました。

柳迫主事の指導のもと、給食室の前にシートをひいて、さびている部分に白色のペンキを塗っていきました。暑かったですが、手や服にペンキをつけながら、職員みんなで和気あいあいと楽しく作業しました。

靴箱は、子どもたちが登校したとき、また、帰るときに、最初と最後に出会う学校の施設です。気持ちよく生活してくれたら嬉しいです。そういう気持ちを込めて、ペンキを塗りました。さあ、2学期が始まるよ！



けっこう難しい



きれいな靴箱に変身